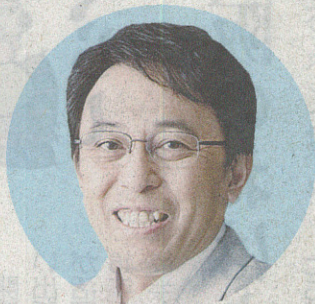


H25. 12. 21

飲む、吸う、点滴の3種類



長尾和宏 (ながお・かずひろ)
 東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで「人を診る、総合診療を目指す。医学博士。近著「平穏死・10の条件」「胃ろうという選択、しない選択」はいずれもベストセラー。関西国際大学客員教授。55歳。

師走も後半になり、より一層あわただしくなってきました。寒波も厳しくなり、多くの風邪の患者さんが受診される季節です。いきなり高熱が出て、ふらふらになって来院される人は、一見ただけでインフルエンザだと分かりません。すでに当院でもちらほら、患者さんが出ています。昔なら「インフルですね。寝てこられたら」と終わら



「ウイルス」シリーズ②

患者の状況に応じて薬選択

師走も後半になり、より一層あわただしくなってきました。寒波も厳しくなり、多くの風邪の患者さんが受診される季節です。いきなり高熱が出て、ふらふらになって来院される人は、一見ただけでインフルエンザだと分かりません。すでに当院でもちらほら、患者さんが出ています。昔なら「インフルですね。寝てこられたら」と終わら

易検査が陰性でもインフルを強く疑えれば翌日に2回目の検査をすることもあります。それで陽性が出ればインフル確定ですが、陰性であっても総合的にインフルと診断する場合もあります。

たいていは高熱が出ますが、高熱が出ない人や筋肉痛がない人もまれにいるからです。インフルは学校や職場で集団感染することがあり、診断を間違えたと感染を拡大させる恐れがあります。ですから、陰性の場合の説明にはとても

インフルエンザ簡易検査 鼻やのどの粘液を綿棒でぬぐって抗原抗体反応を利用し、インフルエンザウイルスに特有のタンパク質(抗原)を検出する。抗インフル薬が効果的な48時間以内に検査を行う。ウイルスがA型かB型か特定できる。

吸入します。イナビルは1回の吸入で済みますが、きちんと吸えたかどうかがよく分からない場合があります。子供や肺活量の少ない人は吸うことが難しいこともありま

点滴は1回のみ20分程度で

気を使います。また、ワクチンを接種していてもかかる人が毎年おられます。

終わりに、安全性が高い方法を点

インフルと診断すると多くの場合は抗インフルウイルス薬を使います。現在、飲み薬(タミフル)と吸い薬(リレンザ、イナビル)と点滴薬(ラピアクタ)の3つのタイプがあります。飲み薬は1日2回、計5日間飲みます。一方、吸い薬には2種類あり、リレンザは1日2回を5日間

それぞれ薬には長所と欠点があり、患者さんの病状や生活環境や希望などを勘案して、どの抗ウイルス薬にする

医師とよく相談して自分にあった治療薬を選択してください。

ひょうい